



2026年5月14日

各 位

会社名 株式会社ケイ・ウノ  
代表者名 代表取締役 CEO 青木 興一  
(コード番号：259A 名証ネクスト市場)  
問合せ先 取締役 CAO 兼執行役員 渡沼 和則  
(TEL：080-7638-1240)

## 2026年9月期 第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異並びに 特別利益・特別損失の計上及び役員報酬の減額に関するお知らせ

2025年11月14日に公表いたしました2026年9月期の第2四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績値において差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

また、2025年12月に発生した「第三者による不正アクセス及びこれに伴う個人情報漏えいの可能性」（以下、「本事案」）への対応費用等を、特別損失として計上するとともに、これに対応する保険金を特別利益として計上いたしましたので、お知らせいたします。なお、この事態を厳粛に受け止め、本事案に関する責任の所在を明確化するため、代表取締役及び取締役（監査等委員である取締役を除く）より役員報酬の減額の申し出があり、下記の通り決定いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

### 1. 連結業績予想と実績値の差異について

#### (1) 2026年9月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異 (2025年10月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,591	百万円 3	百万円 ▲8	百万円 ▲28	円 銭 ▲26.81
<b>実績 (B)</b>	<b>3,839</b>	<b>104</b>	<b>116</b>	<b>77</b>	<b>73.65</b>
増減額 (B-A)	248	101	124	106	100.46
増減率 (%)	6.9	-	-	-	-
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2025年9月期第2四半期)	3,560	110	91	48	46.70

#### (2) 差異の理由

売上高につきましては、店舗において顧客のニーズに合わせた提案を的確に行うための教育が奏功したこと、1月末に実施した価格改定による単価上昇が寄与したことに加え、ファンの心をくすぐるIP商品の積極的な展開が好調であったこと、さらに、他企業とコラボレーションしたOEM（相手先ブランドによる製造）販売を積極的に展開したこと等が好評を博し、前回発表予想を上回りました。

利益面につきましては、期首から継続している地金価格の高騰、特にプラチナ価格が10月から1月にかけて約1.5倍に上昇するなど、当初の想定を大きく上回って推移したことにより、売上総利益率は前回発表予想を下回りました。一方で、売上高が好調に推移したことに加え、経費が当初計画通りに推移したことから、これらの影響を吸収し、営業利益以下の各段階利益は前回発表予想を上回りました。

## 2. 特別利益・特別損失の計上について

当社は、2025年12月に発生した「第三者による不正アクセス及びこれに伴う個人情報漏えいの可能性」への対応費用等を、以下の通り特別損失に計上するとともに、これに対応する保険金を特別利益に計上いたしました。

なお、現時点において想定される関連費用および受取保険金につきましては、本計上をもって概ね完了しております。

特別利益：受取保険金 8百万円

特別損失：対応費用等 10百万円

## 3. 役員報酬の減額について

本事案の発生により、お客様やお取引先をはじめ、関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしたことを真摯に受け止め、以下の通り責任の所在を明確化し、役員報酬の減額を実施いたします。

### (1) 役員報酬減額の内容

氏名	役職	役員報酬の減額
青木 興一	代表取締役 CEO	月例報酬の20%
伊藤 崇史	取締役 COO 兼執行役員	月例報酬の20%
渡沼 和則	取締役 CAO 兼執行役員	月例報酬の20%

### (2) 減額対象期間

2026年5月から2026年7月までの3カ月間

以 上